



令和5年3月6日(月)・17日(金)

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告(利用者の声や気づき)は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています



【食事・嗜好品】

●利用者の方達「食事は美味しくて全部残さず食べてます」と話されます。ショートステイの利用者も、「量が多くて残したりするけど、注意されないので安心して食事ができる」と話してくれました。

【施設・環境】

- 男性職員の方が後方から気持ちの良い挨拶をしてくださいました。
- ショートステイの男性利用者の方に「お泊りはどうですか？」と伺うと、「やっぱり気を遣うねぇ」と少し笑顔で話して下さいました。
- 3Fでニュースの後テレビ体操で、そのあと海外ニュースがかかっていましたが「難しい内容でわからない。何か食べたり作ったりわかりやすいのがいい。」と仰る人がいました。テレビの位置を少し高くして下さったのでしょうか、多くの人から見えるようになっていると感じました。関心のある人は少数ですが。
- 3Fのさくら草がきれいに咲いていました。「周りも職員がきれいにしてくれたんだよ」と仰っていました。

【医療・健康・リハビリ】

●9:40にラジオ体操が流れました。私たちは3Fにいましたが、車いすに座っている方でも手を動かしていたり、全く動けそうもない人も足踏みをされていたり、なじみのある曲が流れるので何とか身を動かそうとされている人が全体の1/4位見受けられました。

【人間関係・フライバシー】

●出水屋さんで働いていたという利用者の方が「3月は何日まである？私はまだこられるのかしら？」と心配されていました。若い頃は吉原小学校の子供の数が多かった。姉さんたちは戦前生まれだけど、自分だけ戦後生まれとお話をしてくださいました。

【アクティビティ】

- 職員さん自作の牛乳パックをいろんな幅の輪切りにしたのを積み重ねるゲームをされていました。材料を上手に使っているなど思いました。
- クッキングクラスはバレンタインなのでポッキーにチョコをつけて食べた写真がはってありました。園芸クラスはお花をたくさん花瓶にいけて写真を撮っていました。

